

平成30年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市障害者体育センター
所在地	四日市市西日野町4070番地1
指定管理者	<p>名称 四日市市障害者体育センター運営委員会</p> <p>代表者 運営委員長 松井 真理子</p> <p>住所 四日市市西日野町4070番地1</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p>健康福祉部障害福祉課</p> <p>TEL : 059-354-8171</p> <p>E-mail : syougai Fukushima@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

四日市市障害者体育センターの管理運営状況については、自主事業を開催するなど障害者利用者数を増加させる努力を評価し、その企画内容から障害者のスポーツ振興を図り、もって障害者の自立と社会参加を促進するという当該施設の目的を達成できていると判断します。

職員体制については、現場管理者以外にも体育館フロアのワックスがけや施設周辺の除草等の労務作業において障害当事者を配置しながら、仕様書に示された業務内容に沿ったかたちで適正に実施されていました。また、西日野福祉ゾーンとして周辺福祉施設と合同で防災訓練を実施するなど、地域福祉の向上に貢献していました。

仕様書等に定める施設の維持管理も、障害者利用の視点から適正に実施されており、総合的に判断して良好と評価します。今後も、より多くの障害者にご利用いただき、障害についての理解を深められる交流の場としての施設運営が求められます。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

四日市市障害者体育センターの役割は、より多くの障害者が利用し、障害者の自立と社会参加を促進することに加え、障害当事者が指定管理者という特性を活かして障害者団体や関係機関と連携し、スポーツ・レクリエーションなどの事業を通じて、市民に障害への理解を深めてもらうことにあります。平成30年度は、自主事業において障害者スポーツ競技である「スポーツ吹矢」「SS ピンポン」の普及を目的としたイベントを開催し、障害者スポーツの啓発に努めていました。今後もこういった啓発活動を通じて新たな障害者利用者を開拓し、利用者アンケートなどで意見を聴取し、より安全で利用しやすい環境づくりが求められます。引き続き、障害の有無にかかわらず参加することのできる事業の企画・運営を通じて、当該施設が担う交流の場としての機能を高めるような施設運営を求めます。

また、就労に向けた支援の一環として、施設の管理運営業務（館内のメンテナンス業務など）に関する「就労体験・実習」の機会を数多く提供するなど、障害者の社会参加を促進する観点から更なる取り組みを期待します。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

障害者の自立と社会参加を促進し、生活を豊かにするスポーツを楽しむ場を提供するという、施設の目的に沿った実施方針に基づき適切に管理運営が行われていました。また、キャンセルによる空きを有効活用することを課題として掲げ、なるべく多くの方が施設を利用できるよう配慮した取り組みがなされていました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

障害者のスポーツ振興を目的として、障害のある利用者の利用料を減免したり、自主事業等の取り組みにより障害者の利用促進に努めています。

また、障害者スポーツだけでなく、地域住民との交流促進や障害者団体、近隣施設等と意見交換を行って合同防災訓練を実施するなど、課題を共有することで地域福祉の向上に貢献していました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

障害当事者でもある職員が交代勤務体制で、障害の特性に応じて職員各自の役割分担を明確にしながら施設の管理運営に従事していました。また、定期的に運営会議を開催し、安全面や危機管理面に関する研修を自主的に行い、職員一人ひとりが意識を持って対応できるような体制づくりがなされていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

利用料金の収入、人件費や管理費の支出について概ね適正に処理され、施設の保守点検等に関する報告書類も整理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事故や災害等、緊急時における各種対応マニュアルが整備されていました。また、西日野福祉ゾーンとして周辺福祉施設と合同で防災訓練を実施したり、災害時の対応について確認する等、協定書や仕様書に従って安全性の確保に努めていました。

社会性（環境等への配慮）

花壇の手入れ等、職員が交替で定期的に整備を行い、景観保持に努めていました。また、障害者が快適に施設利用できるための環境に配慮した運営を目指した取り組みがなされていました。

事業収支

経済性

光熱水費などの管理経費に係る支出の削減努力が認められたほか、定期的に施設のメンテナンス業務等を障害当事者の就労体験・実習に位置付けるなどの取り組みがみられました。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務諸表について分析した結果、当施設の管理運営との関連において特段の課題や問題はないものと判断されます。

その他

障害者雇用に対する取り組み

指定管理者は障害当事者団体や障害福祉サービス事業所により構成された運営委員会であり、現場管理者ならびに労務に従事する者の障害者雇用に積極的に取り組んでいます。

施設概要調査

平成30年度

1. 施設の概要

施設名	四日市市障害者体育センター	所管課： 障害福祉課	
所在地	四日市市西日野町4070番地1	設置年月：平成15年4月1日 (昭和52年5月29日 三重勤労身体障害者体育センター)	
設置目的	四日市市障害者体育センターは、障害者のスポーツ振興を図り、その自立と社会参加を促進することを目的とします。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市障害者体育センター条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	2,804.00
		延床面積 (㎡)	975.51
	体育室725.76 ㎡、事務室20.98 ㎡、更衣室・便所等228.77 ㎡		
	事業概要	開館日 休館日 (毎週火曜日、祝日、12月29日～1月3日) を除く日 利用者 ①障害者及びその付添者 ②障害者の団体 ③障害者のための事業の主催者 ④アマチュア・スポーツの団体 ⑤その他市長が特に認めたもの ○スポーツを通じた障害者の健康維持及び福祉の増進 ○障害者の自立と社会参加に向けた交流機会の提供 ○各種障害者団体の活動 (スポーツ、レクリエーション) 支援 ○周辺福祉施設との連携による自主活動の推進	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	294日	294日	計画通り
開館時間	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	計画通り

3. 利用実績

項目	前年実績	実施内容 (事業報告書)	前年対比	
延べ利用者数	障害者利用数	1,890人	1,991人	101人
	一般利用者数	6,355人	5,982人	△ 373人
稼働率	平均	95.5%	95.2%	△ 0.3%
	平日	96.3%	97.5%	1.2%
	土日	93.9%	92.3%	△ 1.6%

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	4,356,000	4,356,000	0
利用料金収入	750,000	698,050	△ 51,950
利息	10	8	△ 2
収入計	5,106,010	5,054,058	△ 51,952
人件費	3,301,230	3,088,734	△ 212,496
管理費	1,768,780	1,801,909	33,129
消耗品費	341,780	401,422	59,642
燃料費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
光熱水費	636,000	553,987	△ 82,013
修繕料	321,000	266,292	△ 54,708
通信運搬費	104,000	100,060	△ 3,940
広告料	0	0	0
手数料	3,000	216	△ 2,784
保険料	120,000	92,254	△ 27,746
委託料	133,000	219,600	86,600
賃借料	18,000	23,328	5,328
その他	92,000	144,750	52,750
事業費(ソフト事業等)	36,000	108,530	72,530
一般管理費	0	0	0
支出計	5,106,010	4,999,173	△ 106,837
収 支	0	54,885	54,885

平成30年度 四日市障害者体育センター 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	294日	294日		計画通り	適
開館時間	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時	日曜日 午前9時～午後5時 月曜日 午後1時～午後5時 水曜日～土曜日 午後1時～午後9時		計画通り	

2. 利用実績

項目	前年実績	実施内容	前年対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	障害者利用数	1,890人	1,991人	101人	前年度に比して、延べ利用者数は減少しているが、平成30年度は、障害者の利用数が大きく増加しており、障害者のスポーツ振興の促進につながる取り組みとして評価できる。	適
	一般利用者数	6,355人	5,982人	△ 373人		
稼働率	全体	95.5%	95.2%	△ 0.3%	前年度より継続して90%以上と高い水準を維持している。キャンセルによる空きが発生した際に、予約の重複により利用できなかった希望者に連絡し、再度予約調整を図る等の取り組みが稼働率維持の一因となっている。	
	平日	96.3%	97.5%	1.2%		
	土日祝	93.9%	92.3%	△ 1.6%		

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
指定管理料	4,356,000	4,356,000	0	障害者利用者数が大きく増加し一般利用者が減少したことにより利用料金収入額が減じた。	適
利用料金収入	750,000	698,050	△ 51,950		
利息	10	8	△ 2		
収入計	5,106,010	5,054,058	△ 51,952		
人件費	3,301,230	3,088,734	△ 212,496	〔勤務体制：常勤1名 臨時3名〕 支出については、主に委託料、自主事業において当初計画を上回った。委託料の増額については、施設清掃業務を業者委託したことによる。自主事業の増額については、使用する用品購入等（スポーツ吹矢）経費が見込み以上にかかっている。いずれも利用者に配慮したサービスの提供につながるものであると判断するが、より計画性を求めたい。一方、光熱水費については、利用者の健康・安全面に配慮しつつ、不要箇所の消灯に努めるなど、照明や水道等の使用を抑え支出の節減に努めており評価できる。事業遂行の妨げとなる不適切な支出はなく、全体としては概ね良好に運営されたと判断する。	適
管理費	1,768,780	1,801,909	33,129		
消耗品費	341,780	401,422	59,642		
燃料費	0	0	0		
印刷製本費	0	0	0		
光熱水費	636,000	553,987	△ 82,013		
修繕料	321,000	266,292	△ 54,708		
通信運搬費	104,000	100,060	△ 3,940		
広告料	0	0	0		
手数料	3,000	216	△ 2,784		
保険料	120,000	92,254	△ 27,746		
委託料	133,000	219,600	86,600		
賃借料	18,000	23,328	5,328		
その他	92,000	144,750	52,750		
事業費（ソフト事業等）	36,000	108,530	72,530		
一般管理費	0	0	0		
支出計	5,106,010	4,999,173	△ 106,837		
収 支	0	54,885	54,885		

総合コメント

施設の維持管理、防災への危機管理対応は適正に行われ、経費節減への取り組みも適正に実施されました。また、障害者利用数の大幅な増加によって、本施設の設置目的であるスポーツを通じた障害者の健康維持及び福祉の増進に大きく寄与しました。その一方で、予算額と決算額の差が大きい費目がみられる点について、より計画的に予算編成・執行がなされることが求められます。

平成30年度 四日市市障害者体育センター運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>開館日数 : 294日 延べ利用者 : 7,973人 【障害者利用 1,991人、一般利用者利用 5,982人】 稼働率 : 95.2%</p> <p>利用者数は、前年度と比して減少しているが、障害者による利用が101人増加しており、本施設の設置目的でもあるスポーツを通じた障害者の健康維持及び福祉の増進に大きく寄与している。キャンセルとなった日を、他の利用希望者に連絡して再度調整を図る等、キャンセルによる空きの有効利用のための取り組みも稼働率維持につながっている。</p>	適
事業収支	収入	<p>障害者利用者数が増加し、一般利用者数が減少したことにより、利用料金収入が計画を下回った。 【29年度：765,270円、30年度：698,050円】 （一般利用者は障害者利用者の空き枠を利用している）</p>	適
	支出	<p>主に委託料、自主事業において当初計画を上回った。委託料の増額については、利用者の環境面に配慮し施設清掃を業者委託したことによる。自主事業の増額については、使用する用品整備等（スポーツ吹矢）経費が見込み以上にかかったとみられる。いずれも利用者に配慮したサービスの提供につながるものであるが、より計画性が求められる。一方、光熱水費については、利用者の健康・安全面に配慮しながら、不要箇所の消灯に努めるなど、照明や水道等の使用を抑え支出の節減に努めており評価できる。事業遂行の妨げとなる不適切な支出はなく、全体としては概ね良好に運営されたと判断する。</p>	適

平成30年度 四日市市障害者体育センター業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類、面談、聴取による確認	対応方法を含めて、適宜、市との協議により行われている。	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく提出を確認。	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書類確認 (月次報告書)	仕様書どおりに行われている。	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書類確認 (月次報告書)	仕様書どおりに行われている。	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書類確認 (月次報告書)	仕様書どおりに行われている。	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	書類、面談、聴取による確認	適宜連絡、協議により意思疎通の確保がなされている。	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適	
	緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか 事故等の報告書が提出されたか	書面、実地確認 —	仕様書どおりに行われている。 該当なし。	適 —	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類、実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	随時報告・実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	随時報告・実地確認	消防法、建築基準法等に基づく点検が実施されている。	適
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実施されているか	随時報告・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実施されているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	報告書・実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書類、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	書類、実地確認	仕様書どおりに行われている。	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	—	該当なし。	—
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	—	該当なし。	—
	システム管理	更新・変更は常になされているか	—	該当なし。	—
		トラブルに対応したか	—	該当なし。	—

総合コメント

法令等の遵守及び仕様書に従い、施設の管理運営について概ね適正に実施されていた。日常点検により修理等が必要と思われる場合は速やかに報告、協議され対応し、施設機能は確保されていた。

平成30年度 四日市市障害者体育センター自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
障害者スポーツの普及啓発	四日市市身体障害者団体連合会スポーツレクリエーション大会	3月10日 身体障害者を中心に「スポーツ吹矢」「SS ピンポン」を中心としたスポーツを楽しむ交流会を実施。 (参加者57名)	障害者スポーツの普及啓発を通じて、社会参加を促進する取り組みとして評価できる。	適

総合コメント

障害者団体や地域のスポーツ団体が、当該施設を活用しスポーツを通じた交流会や教室を企画し自主的に実施している。平成30年度は障害者体育センター主催で、新しい障害者スポーツである「スポーツ吹矢」「SS ピンポン」を取り入れ交流会を実施し、障害者スポーツの普及・啓発に寄与するなど、その取り組みは評価できる。

平成30年度四日市市障害者体育センター 設備・備品の維持管理状況チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	電話・面談	仕様書どおり行われている。	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適
	修理	修繕工事は適切であったか	実地確認	仕様書どおり行われている。	適

総合コメント
 施設、設備等の点検・保守については、仕様書の業務内容に基づいて行われている。日頃から保守点検を徹底し、修理や更新が必要と思われる場合は速やかに報告、協議して対応されていた。また、備品についても常に点検を行い、適切に管理されていた。

平成30年度 四日市市障害者体育センターサービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、利用料金の徴収	スムーズに予約できたか	実地確認	適切であった。	適
		許可証は速やかに発行されたか	実地確認	適切であった。	適
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	実地確認	適切であった。	適
		ホームページは見易いか	—	該当なし。	—
	受付・応対業務	担当者の接客態度は良かったか	実地確認	適切であった。	適
		利用者に対する指導は適切であったか	実地確認	適切であった。	適
		業務従業者は名札を着用しているか	実地確認	適切であった。	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	実地確認	適切であった。	適	
維持管理業務	施設・設備の保守管理業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	外構・植栽管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
		草刈りや除草はされているか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	実地確認	適切に管理されていた。	適
	備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	実地確認	適切に管理されていた。	適

総合コメント

職員が体育館フロアのワックスがけや施設周囲の除草作業、花壇の手入れを定期的を実施し、施設の保守管理、美観管理に努めていた。また、日常点検を行い、必要に応じて市との協議に基づき対応し、利用に支障をきたさないよう環境整備されていた。以上のことから、運営業務及び維持管理業務は適正に実施されていたと判断する。